**春の環境講演会(第３７回)の開催**

**廃棄物ごみ焼却灰のリサイクルについて**

**(１）リサイクルされた土木・建築資材の品質と使用状況**

**講師：川上　勝弥氏　小山高専建築学科　教授**

**(２) 焼却灰の溶融事業と骨材化技術**

**講師：峯岸　栄氏　メルテック株式会社　営業部部長**

**我々の生活で出るごみは、まずしっかり減らして、正しく分別処理することが一番大切です。分別して資源として活用できるもの(約２５％)以外は大部分が焼却され焼却灰になります。その量は、焼却ごみ量の約１０％です。以前は大部分が最終処分場で処理されていましたが、現在は焼却灰の約５０％がリサイクルされ今後は、コストはかかりますが、さらにリサイクルされる量は増えていきます。そこで、そのリサイクルはどのように実施され、活用されそしてどんな課題があるのでしょうか？　我々の生活に密接に関連した内容です。ぜひ共に学びましょう。**

**・日時：４月２２日(土)　１３：３０～１５：３０**

**・会場：小山市中央公民館　視聴覚室 ☎ 0285-22-9562**

**(ＪＲ小山駅西口から徒歩７分、市役所の隣の文化センターと同じ建物です。)**

**・その他：入場無料　どなたでも参加でき予約の必要はありません。**

****

**主催：小山の環境を考える市民の会**

**連絡先：0285-27-7158(楠)**